

八王子シニアニュース

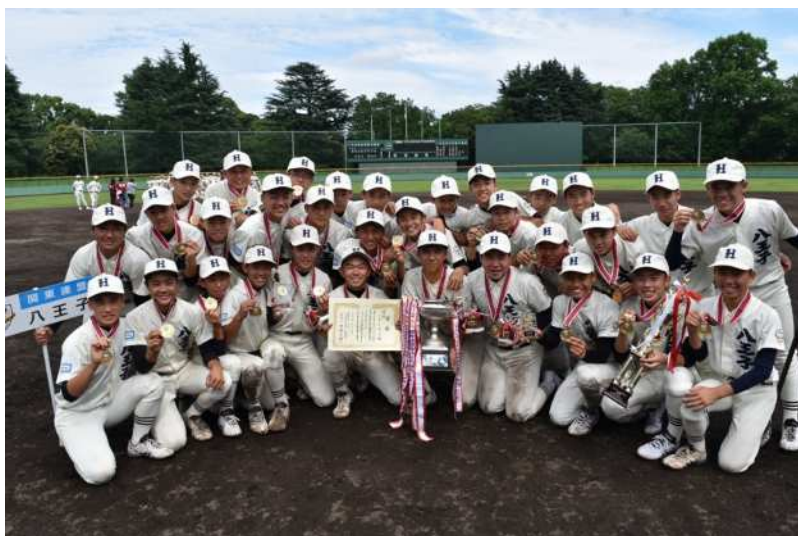
第24号

2018.7.15

関東大会優勝！MVPは初谷選手
各賞にも4選手が選出される！



MVP、優秀選手賞及びベストナインに選出された各選手



関東連盟、出場199チームの頂点は最高の気分！

5月13(日)に開幕した「関東連盟夏季予選大会」(199チーム出場)が6月24日(日)所沢航空公園球場にて行われ、八王子シニアの優勝で閉幕しました。

当クラブは、この優勝によりの日本選手権のご推薦を戴き、晴れて8月1日から東京都内等で開催されるリポビタンカップ「第46回日本選手権」に挑むことになりました。

これで、昨年春の「全国選抜大会(準優勝)」から4期連続の全国大会となり、全国大会へは、通算31回目の出場となりました。

また、今大会でのMVPには初谷選手、優秀選手賞は石川選手ベストナインには、小田投手、小松捕手そして井坪外野手の計5選手が選出されました。

これも、八王子市内鑑水地区の皆さま、関係各位のご支援の賜物です。

まずは、夏の全国大会の初戦突破そして上位進出を目指します。

〔夏の大会予選の戦跡〕

6月24日 決勝 5対4 勝利(所沢航空公園野球場)

	1	2	3	4	5	6	7	計
八王子	1	0	1	0	2	1	0	5
東練馬	0	0	0	0	2	2	0	4

6月23日 準決勝 6対2 勝利(調布シニア球場)

	1	2	3	4	5	6	7	計
江戸川中央	0	1	0	0	1	0	0	2
八王子	2	0	3	0	0	1	x	6

〔大会を終えて〕

本大会は、3回戦(西東京支部優勝、関東大会ベスト8によるスーパーシード)からのスタートで決勝まで計5試合を戦い抜きました。

今年のチームは、例年どおりの持ち前の打線は健在でしたが、特に守り面でもでも安定した投手陣と堅い守備で接戦を勝ち抜きました。

この春の選抜大会以降、守備力が向上し接戦を勝ち抜き試合をものにできたことは、選手たちに大きな自信となりました。

向山基生外野手が日本代表選出！ 当クラブOBが、2年連続日本代表入り



N B P オフィシャルページより引用させていただいております。

6月22日(金)から24日(日)まで、バッティングパレス平塚球場において、日本大学野球連盟の日本代表選抜を行う合宿が開催され、見事、八王子シニア出身の法政大学野球部主将向山基生選手(法政二高)が選出されました。

これで昨年の大平選手(桜美林大学—J X E N E O S)に続く2年連続の選出となりました。向山選手は、先般、当クラブにあいさつに来た際に「今まで野球でお世話になった人たちを始め感謝の気持ちを忘れずに、代表の名に恥じぬよう頑張ります。」と語っていました。

なお、向山選手は7月1日から米国ジョージア州に遠征し、「第42回「日米対抗野球大会」に出場しました。向山選手は、この大会の第4戦で、本塁打を放つ大活躍を見せました。

また、7月13日からはオランダハーレムに遠征し第29回「ハーレムベースボールウィーク国際野球大会」に参加します。

こうして、当クラブから2年連続日本代表選手が選出されるのは、非常にうれしい出来事です。

現役選手も7～8年後の日本を代表する選手に育って欲しいものです。

発行責任者 八王子リトルシニア野球協会 金子